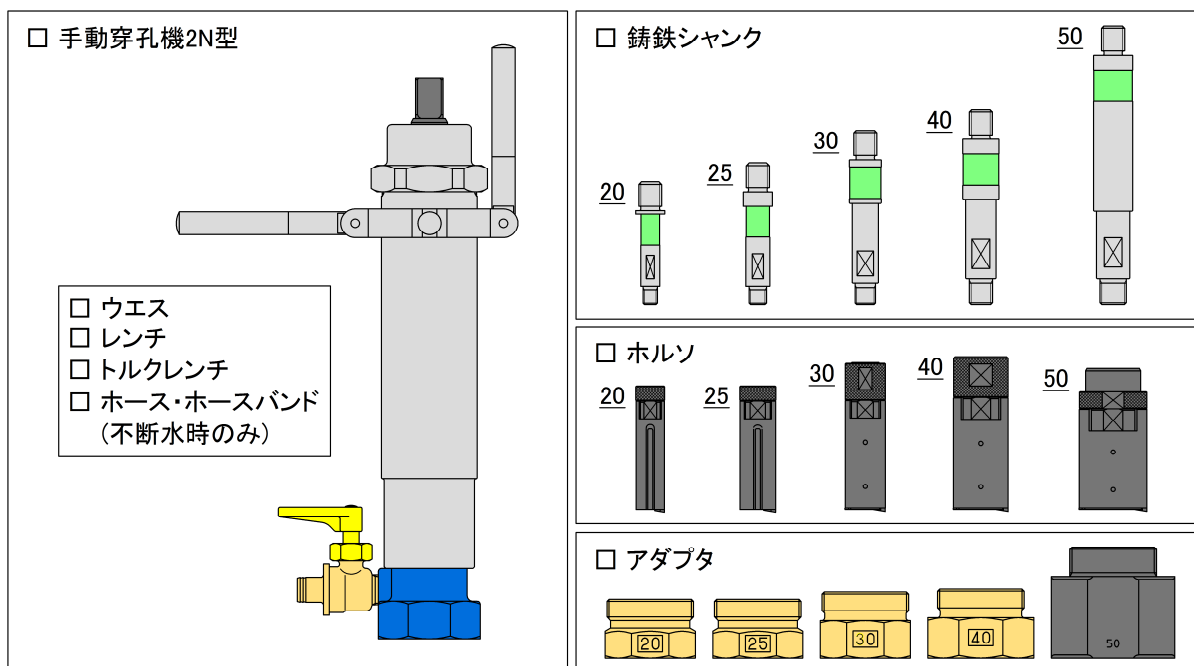


水道配水用ポリエチレン管 鋳鉄サドル付分水栓 施工手順書(手動穿孔機 2N 型使用)

鋳鉄サドル付分水栓(以下、サドル)の施工にあたっては、パイプラインとしての性能を確保するために、以下のポイントにご注意いただき、確実な施工を行ってください。

1)事前に準備するもの ※「□」はチェック記入欄としてご利用いただけます。



【注意】電動穿孔機では施工しないで下さい。ホルソに過大の負荷がかかり、破損または切片が落下する恐れがあります。

2)施工手順・ポイント

1.管表面の清掃

・管に傷がないか点検し、管に付着している土や汚れを清潔なウェスで清掃します。(写真1)

【注意】

・傷がある部分には取付けしないで下さい。

・清掃は長さ 200mm 以上の範囲を管全周に渡って行って下さい。



写真1. 管の清掃

・ボルト・ナットの締付けは、締付トルクを守るためにトルクレンチを使用し、片締めにならないように左右交互に締付けて下さい。
・分岐方向に注意して固定して下さい。



写真2 サドル取付ガスケット



写真3. トルクレンチの使用

2.サドルの取付け

・サドル取付ガスケットに異物の付着がないことを確認します。(写真2)

【注意】

・異物の付着がある場合は、清潔なウェスで清掃して下さい。

・サドルを管(穿孔部)に乗せ、バンドが管を抱き込むように組み合わせます。

・サドル・バンドにボルトを通し、ナットを均等に締付トルクの 40N・m で締付けます。(写真3)

【注意】

・ボルト・ナットを仮締め後、傾き等の修正を行う場合は、十分にボルト・ナットを緩めて、サドル取付ガスケットをこすらないように行って下さい。

3.給水管取り出し口の取付け

・キャップを外して、分水栓が完全に開いていることを確認し、給水管の取出し口に取付けます。(写真4)



写真4. キャップの取付け

4.穿孔機アダプタの取付け

- ・分水栓の穿孔機取付け口にアダプタを取り付けます。(写真5)

【注意】

- ・取出し呼び径 50 の場合、配管専用アダプタを使用します。施工前にご確認下さい。



写真5. アダプタの取付け

5.穿孔用ホルソの準備

- ・ホルソ内に切屑が残っていないことを確認し、専用シャंकを取付けます。鋳鉄シャंकには緑色ラベルおよび、刻印の表示がしてあります。(写真6)

【注意】

- ・必ず配管専用ホルソを使用して下さい。VP 用のホルソを使用した場合、穿孔不良、切粉の排出ができない、または切片の落下などの恐れがあります。
- ・ホルソの取扱いは別紙取扱説明書をご参照下さい。



写真6. ホルソ S 型(写真は 20mm 用)

6.穿孔用ホルソ・穿孔機の取付け

- ・穿孔機のスピンドルに穿孔用ホルソを取付け、穿孔機の送りねじをいっぱいに戻します。(写真7. 8)
- ・アダプタに穿孔機を取付けます。(写真9)



写真7. ホルソの取付け



写真8. 穿孔機の送りねじをいっぱいに戻した状態



写真9. 穿孔機の取付け

7.穿孔

- ・不断水で穿孔する場合は、排水用バルブにホースを取付けます。
- ・ラチェットハンドルを穿孔機に取付け、穿孔作業を開始します。
- ・ラチェットハンドルを右に回転させながら、送りハンドルを左回転で少しずつ送りをかけます。(写真10)

【注意】

- ・送りハンドルだけを無理に回転させると分水栓と管の耐圧部やホルソ等に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- ・目安として、穿孔機の送りハンドルを 1/4 回転以下でホルソを 1 回転以上回して下さい。



写真10. 穿孔作業

8.穿孔用ホルソの引き上げ

- ・穿孔の作業が終了したら送りをいっぱいに戻して穿孔用ホルソを引き上げます。(写真11)

【注意】

- ・送りをいっぱいに戻さず分水栓を閉じた場合、穿孔用ホルソに弁が接触して止水に影響を及ぼす恐れがあります。



写真11. 穿孔機の送りねじをいっぱいに戻した状態



写真12. 分水栓の閉止

9.穿孔機の取外し

- ・不断水で穿孔した場合、排水用バルブを開閉し、洗浄した後分水栓を閉じます。(写真12)
- ・穿孔機とアダプタを取り外します。

10.施工完了

- ・給水管取出し口のキャップを外し、穿孔機取付け口に取付け、施工を完了します。(写真13)



写真13. キャップの取付け

前澤給装工業株式会社

本社 〒152-8510 東京都目黒区鷹番 2 丁目 14 番 4 号

(03)3716-1511 (代表)

<http://www.qso.co.jp/>

※この施工手順書は予告なく改訂・変更することがあります。

W1045 2018.11(初版)